

# AIBETSU

2024

2

No.779

広報 あいべつ



## 【今月の表紙】

1月7日に総合センターで開催した「はたちのつどい」に華やかな晴れ着姿で参加された皆さん。カメラを向けるととても素敵な笑顔を見せてくれました。キラキラ輝く二十歳の皆さんのこれからの新しい道も応援しています！（P 2.3「令和6年はたちのつどい」に記事掲載）

# 令和6年はたちのつどい



1月7日、令和6年「はたちのつどい」が総合センターで行われ、華やかな晴れ着や凛々しいスーツ姿の15名の二十歳の皆さんが出席しました。

式典では、多くのお祝いの言葉に対し、二十歳代表の橋本恭さんは「二十歳という節目を迎え、自身の目標のために常に向上心を持ち、前進している最中です。社会人としてはまだまだ未熟な私たちですので、今後も皆さん方のご指導ご鞭撻をよろしく願いたします。」と二十歳の思いを語りました。

式典の後には記念行事が行われ、出席した二十歳の皆さん一人ひとりから近況や将来の夢、今まで育ててくれた保護者への感謝の気持ちが語られました。

二十歳を迎えた皆さんは久しぶりの友人たちとの再会を喜び、会話や写真撮影を楽しみ、会場は絶えず笑顔に満ちていました。二十歳の皆さんはこれまでの思い出と未来への希望を胸に、これから始まる新しい道を歩み始めます。





## 二十歳の皆さんに 「スマートスタンド」を贈りました

木製品を身近に使用していただきたいという思いを含め、令和5年から愛別町の取り組みとして、二十歳を迎える皆さんに「スマートスタンド」を贈呈しています。

本製品の製作にあたっては、北海道産材および森林認証材を使用しており、このことをきっかけに今後木製品に興味をもっていただき、活用してほしいと思います。



▲スマートスタンド

## 発起人の皆さんに質問です！ 「おぼたの二十歳の目標は？」

社会人として3年目になるので、もっと貯金をして、自分のやりたいことややったことがないことにたくさん挑戦したいです！

佐瀬音々さん

4月から新しい道に進むので、これまで学んだ知識と経験を生かし、国家公務員としての自覚を持ち、そして僕を二十歳まで育て成長させてくれた家族や愛別町のために、今まで以上に頑張りたいと思います！

宮林陸さん

今まで支えてくれた方々への感謝を忘れずに、大人として責任ある行動がとれるように頑張ります。

柴田日向子さん

春からは社会人であることに自覚を持ち、気を引き締めて責任感のある行動をとるとともに、今年はダイエット&健康第一を目標に充実した毎日を過ごせたらいいなと思います。友人たちとお酒を飲む年齢になり、二十歳たくさん満喫したいと思います！

黒田乃愛さん

二十歳になって一つの節目となる成人式に発起人として関わることができてとても良かったと感じています。来年は、看護師の国家試験があるので、合格できるように勉強していきたいです。また、これからは礼儀や挨拶など大人としての自覚を持って行動したいと思います。

多羽田華さん



佐瀬音々さん

黒田乃愛さん

宮林陸さん

多羽田華さん

柴田日向子さん



## 愛別町小中一貫教育を 進めてきたこれまでの経緯

愛別町教育ビジョン委員会からの提言

愛別町教育委員会はこれからの愛別町の教育推進の在り方について検討するため、平成29年5月に「愛別町教育ビジョン委員会」を設置し、令和2年1月まで、7回の委員会を開催してきました。この間、小中一貫教育と連携に関する協議を重ね、令和2年3月には、本委員会で検討した内容をまとめた提言書を愛別町教育委員会教育長宛に提出しています。

本提言書は、「校舎の老朽化や児童生徒数の減少が進む中、子どもたちが、より豊かで充実した学校生活を送り、生きる力を育む教育活動を確実に推進することが求められます。今後の子どもたちの健やかな成長を育む教育行政の推進に生かされることを希望し、教育ビジョン委員会としての提言といたします。」とまとめられ、次の3点について、提言がされています。

1. 学校管理規則の改正による「中学校併設型小学校並びに小学校併設型中学校」への移行にあたっては、一体型の校舎で実施することが望まれる。
2. 校舎の構想が明らかになった時点で、小中一貫教育について協議する「愛別町連携教育・小中一貫教育推進委員会」を組織し、小中一貫教育の実施に向けて準備を進めることが望まれる。
3. 小中一貫教育の準備・推進にあたっては、「小中一貫教育の基本的な考え」等を取りまとめたので、これを参考に準備、推進にあたることを望まれる。

愛別町連携教育  
推進委員会による  
一貫教育の推進

異校種間の連携教育の充実と義務教育9年間の小中連携・一貫教育の推進を目的として、平成31年3月に「愛別町連携教育推進委員会」の設置要綱を一部改正し、幼児センター、小・中学校、北海道美深高等養護学校あいべつ校の協力により、幼・小・中・高の連携、一貫に関わる取り組みが進められてきています。

小中一貫教育の  
全面実施に向けた  
推進計画の策定

「愛別町連携教育推進委員会」での取り組みにより連携が進み、小・中学校が一貫した教育を一部教科に取り入れるなど、小中の連携、一貫教育の質的な向上が図られたことから、愛別町の小中一貫教育の完全実施というゴールを目指し、令和4年12月に「愛別町小中一貫教育の全面実施に向けた推進計画」を策定しました。

全5章で構成されている本推進計画のポイントについて次ページでお伝えします。

ポイント

01 計画推進のプロセス

- ①9年間で目指す子どもの姿を明らかにする
- ②目指す子どもの育成に必要な(小中一貫)教育を検討する
- ③必要な教育を行うための望ましい環境(施設)を検討する
- ④教育内容や教育施設等を総合的に検討する

ポイント

04 愛別町の特色等を生かした教育内容の柱の構築

- ・愛別と小中一貫の良さと魅力が十分生かされる教育
- ・愛別で育ったことを誇りに思い、変化の激しい社会を生き抜き、社会を支えていく力を育む教育
- ・愛別の現状や将来の可能性を生かす教育(学校規模や9年間変わらない学級構成員、都市とのほどよい距離感、明るく素直な子どもたち、地域の子どもたちとしての育成など)

ポイント

02 目指す子どもの姿の明確化

- 小中一貫教育を有効に生かし、どのような子どもの育成を目指すかを明確にします。
- ・目指す子どもの姿「夢や志を持ち、たくましく次の一步を踏み出し、多様な環境で学び続け、未来社会をよりよく生き抜く子ども」
- ・基本理念「15歳の春への責任ある教育の推進(9年間の一貫教育を通して)」

ポイント

05 小中一貫教育に関わる推進の方向性

- ・義務教育9年間を見通した学校教育目標を設定し、目標の達成を目指します。
- ・9年間の連続した教育課程を編成して系統的な学習指導を進め、確かな学力の定着と体力の向上を目指します。
- ・学校、家庭、地域が協働し、9年間を見通した継続的な生徒指導を行い、豊かな社会性や人間性を育て、心豊かな児童生徒の育成を目指します。
- ・子どもが学び合う場を設定し、教職員が協働して教育活動を設定し、教育効果を高める活動を工夫します。
- ・未来に生きる子どもたちに不可欠であるグローバル感覚とICTに対応する能力を育むため、英語教育とICT教育に取り組みます。
- ・教員が相互に連携、協力して児童生徒への理解を深め、心身の発達に応じたきめ細かな指導に取り組み、子どもたち一人ひとりの個性や能力を伸ばし、生きる力を育みます。
- ・教職員が相互の学校の文化や教育の在り方、系統性を理解し合い、互いの専門性を生かして指導の向上と「15歳の春」に向けた意識の改革を図ります。

ポイント

03 愛別町の教育課題「15歳の春」

愛別町の子どもたちは、幼児センター、小学校、中学校と、ずっと同じ屋根の下で生活し、15歳になると多くの子は、近隣の高校へ進学していきます。その時に、「自信と勇氣」、「生き抜く力」、「夢」を持って飛び出していけるよう、子どもたちに関わる全ての者が、「夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す15歳の春」を描きながら教育にあたります。

令和5年4月から6月にかけては、教育長、教育委員、学校長、町および教育委員会職員により、道内3校の義務教育学校と1校の小中一貫型小学校・中学校、計4校の先進校視察を行いました。それぞれの学校種の組織や運営等の違い、メリット、デメリット、校舎等建設に係る費用等を確認してきました。

令和5年7月に「愛別町小中一貫教育調査検討委員会」を設置し、令和6年1月まで、5回の委員会を開催してきました。

3月号では、「小中一貫教育調査検討委員会の協議内容」についてお知らせします。



## 令和5年 火災・救急出動件数

令和5年に愛別町内で発生した火災件数は、前年と同数の1件でした。救急出動件数は187件で16件の増加となっています。

まだまだ寒さは続き、ストーブなどの暖房器具の使用が欠かせませんが、暖房機器をはじめ調理器具、電気機器、タバコ等の取り扱いに十分注意し、火災が発生しないようご家庭での火の用心をよろしくをお願いします。

また、凍結による転倒や除雪作業中の事故にも十分注意してください。



### 【令和5年中の火災発生件数】

火災種別	建物火災	1件
------	------	----

### 【令和5年中の救急出動件数】

事故種別	交通事故	8件
	労働災害	1件
	運動競技	1件
	一般負傷	26件
	自損行為	4件
	急病	133件
	その他	14件
合計	出動 ※うち不搬送 19件	187件 (搬送168人)



## 令和6年 愛別消防出初式

1月6日、愛別町役場庁舎前において新年恒例の愛別消防出初式が行われました。

本町通りで行われた消防団員による分列行進では、矢部統監をはじめとした来賓が見守る中、規律ある力強い勇姿を披露しました。その後、総合センターで4年ぶりとなる屋内行事を実施し、永年の功績のあった団員に対し表彰状が授与されました。

今後も各種団体と協力・連携を深めながら、災害に強い安全・安心なまちづくりを推進して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



■問い合わせ先 愛別消防署 ☎6-5509

## 表彰状受賞者

### 北海道知事表彰 ◆勤続30年

団員 大村 正利

### 北海道消防協会会長表彰 ◆勤続20年

班長 奥山 泰久  
団員 枡谷 芳一

### 大雪消防組合管理者表彰 ◆勤続20年

班長 奥山 泰久  
団員 枡谷 芳一

### 愛別町長表彰 ◆勤続35年

副団長 柴田 充則  
副団長 林 信幸

### ◆勤続15年

班長 中田 尚靖  
班長 羽澄 雄太  
班長 佐橋 巧也  
団員 中山 英人  
団員 鉢呂 健人



## 消防水利の除雪 ご協力ありがとうございます！

愛別消防署では、町内に設置されている消火栓や防火水槽などの消防水利を有効に活用するため、定期的に水利点検や周辺の除雪を行っています。職員が巡回すると、付近の皆さんのご協力により、多くの場所が既に除雪されている状況でした。

日頃より消防水利等の維持管理にご協力いただき、大変感謝しております。消防職員一同、心よりお礼申し上げます。



## 「低温注意報」について

上川地方では、1月下旬から2月下旬が一年で最も寒い時期となります。気象台では低温による農作物の被害(夏期)や水道管の凍結・破裂などによる被害(冬期)が発生するおそれがあるときに「低温注意報」を発表します。具体的な発表基準は、4月から6月と8月中旬から10月までは、平均気温が平年より6度以上低い、7月から8月上旬は気温が14度以下が12時間以上継続など、稲作などの農業関係に影響を及ぼす気温が基準となっています。また、11月から3月までは最低気温が平年より12度以上低いと予想する場合に発表しています。冬期間の低温は、上空に強い寒気が入る、冬型の気圧配置が緩み内陸部を中心に晴れて地表面の熱が奪われる放射冷却現象が起こるなどの原因で発生します。これまでの最低気温の記録は、旭川-41.0度(1902年1月25日)と、1月下旬から2月下旬に低温注意報が発表されると、厳しい冷え込みが予想されますので、水道管の凍結・破裂などに十分注意が必要です。

### ■問い合わせ先

旭川地方気象台 ☎0166-32-7102



気象庁HP



## 屋根からの落氷雪事故防止などのお願い

毎年、沿道家屋等からの落氷雪による死傷事故が多く発生しています。冬期の通行を円滑にし、事故をなくすため、次の5点にご注意ください。

1. 落氷雪事故の発生が懸念される沿道家屋等については、丈夫な雪止めを設置しましょう。雪止めの老朽化等による落氷雪事故防止のため、必ず点検を行い、破損等が発見された際は早急に修繕しましょう。
2. 落氷雪事故は、気温が-3度から+3度程度のときに発生しやすいため、除雪は早めに行いましょう。軒下等の除雪は必ず複数人で行い、歩行者や遊んでいる子どもにも注意しましょう。
3. 雪が落ちたら負傷者がいないか直ちに確認するとともに、通行の妨げにならないよう除去しましょう。交通事故および交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出すのはやめましょう。
4. 屋根からの落氷雪には十分注意し、軒下や道路で子どもを遊ばせるのは絶対にやめましょう。
5. ビルの壁や窓枠等からの落氷雪は少量でも危険ですので、付着した氷雪の除去は早めに行いましょう。除去の際は、歩行者への安全対策にご配慮ください。

### ■問い合わせ先 総務企画課防災安全係 ☎6-5111(内線218)

\* 国道についての問い合わせはこちら↓

北海道開発局旭川開発建設部公物管理課 ☎0166-32-1498

※その他の問い合わせ先は、右記QRコードからご確認ください。



旭川開発  
建設部HP





マイナポータル(オンライン)で  
役場に行かずに転出手続きができます！

マイナポータルとは、子育てや介護などの行政手続の検索、オンラインでの申請など、ワンストップのサービスができるサイトのことです。このマイナポータルを利用することで、役場に行かなくても転出届を提出することができます。

また、スマホ用電子証明書搭載サービスに対応の端末をお持ちの方は、スマホのみで手続きが可能です。詳しくは、デジタル庁ホームページをご覧ください。

※マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届等手続きが必要です。



マイナポータル



デジタル庁 HP

#### ■問い合わせ先

税務住民課戸籍年金係 ☎6-5111(内線115)



### ご存じですか？「エシカル消費」

エシカル(倫理的・道徳的)消費とは、より良い社会に向けた、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。私たち一人ひとりが、社会的な課題に気づき、日々の買物を通して、その課題の解決のために、自分は何ができるのかを考えてみることで、これがエシカル消費の第一歩です。

障がいのある方の支援につながる商品を選ぶことや地元産商品の購入、マイバックを活用することなど、毎日の暮らしの中で、できることから少しずつ「エシカル消費」を取り入れてみませんか？

※SDGsの17のゴールのうち、特にゴール12(つくる責任 つかう責任)に関連する取り組みです。

12

つくる責任  
つかう責任

消費者庁 HP

#### ■申し込み・問い合わせ先

産業振興課商工観光係 ☎6-5111(内線244)



### きたよん相談日を開設します

▷日時: 2/19(月) 13:30~15:30

▷場所: 共生型交流館「ぼんて」(愛別町字本町170番地)

▷申し込み期限: 2/16(金) まで(要予約)

#### ■申し込み・問い合わせ先

保健福祉課福祉係 ☎6-5111(内線138)

上川中部基幹相談支援センター ☎0166-84-7111



### 移動献血車が来町します！

400ml献血へのご協力をお願いします。

▷日時: 2/29(木) 9:30~12:00

▷場所: 愛別町役場前

献血のお礼として、日本赤十字社愛別町区分区より「入浴剤(詰め合わせ)・nepia鼻セレブ(ITUMO)」をプレゼントします！(プレゼントの内容は予告なく変更となることがあります。)

#### ■問い合わせ先

保健福祉課福祉係 ☎6-5111(内線138)



### 生活・仕事相談会を行います

生活や仕事のことでお困りの方を対象に「生活・仕事相談会」を開催します。「生活に困っているので相談にのってほしい」「働きたいけど就職先が見つからない」など、生活や仕事に関わることであればなんでもご相談ください。相談は無料です。

▷日にち: 2/22(木) ▷場所: 総合センター

▷時間: ①13:00~13:50、②14:00~14:50

▷申し込み期限: 2/21(水) 15:00まで(要予約)

※鷹栖町・比布町・当麻町・上川町でも相談会を開催しています。お好きな会場をご利用いただけますので、日時・場所につきましては、下記事業所までお問い合わせください。

#### ■申し込み・問い合わせ先

自立相談支援事業所かみかわ生活あんしんセンター

☎0166-38-8800

(メール) anshin@kamikawa19.hokkaido.jp



### 石綿による疾病の補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労働者災害補償保険法に基づく各種保険給付や石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。中皮腫などで亡くなられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、最寄りの労働基準監督署または下記へご相談ください。

#### ■問い合わせ先 北海道労働局労働基準部労災補償課

☎011-709-2311



## 2月7日は「北方領土の日」

日本固有の領土である択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島からなる北方領土の早期返還は、道民、国民の長年にわたる願いです。

2月7日の「北方領土の日」を中心に北海道独自の取り組みとして「北方領土の日」特別啓発期間を定め、道、市町村および関係団体が連携し、一層強力に北方領土問題の啓発活動展開することとしています。

期間中は、役場庁舎1階(保健福祉課前)に北方領土返還要求署名コーナーを設置します。賛同いただける方のご協力をお願いします。一人ひとりの返還への思いを結集し、北方領土の返還を実現させましょう。

1月21日から2月20日は  
「北方領土の日」  
特別啓発期間です！



政府広報キャラクター  
「エリカちゃん」

### ■問い合わせ先

保健福祉課福祉係 ☎6-5111(内線138)

## 林業退職金共済制度のご案内

この制度は、林業の事業主の方々が、林業現場で働く従事者の労働日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界を辞めたときに林退共から退職金を支払う林業界全体の退職金制度です。

### ●制度の特徴

- ・掛金は税法上について、法人では損金、個人企業では必要経費となります。
- ・掛金の一部を国が免除します。
- ・雇用事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。



林退共 HP

### ●事業主の皆さんへ

- ・共済証紙は労働日数に応じ、適正に貼り付けてください。
- ・共済手帳を所持している従事者が林業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

### ●労働者の皆さんへ

- ・事業所が変わるときは共済手帳を忘れずに受け取りましょう。
- ・林業会を引退する時は、忘れずに退職金請求をしましょう。
- ・以前、林業の仕事をされ、林退共制度に加入していた方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、退職金を受け取っていない可能性がありますので、下記までお問い合わせください。

### ■問い合わせ先

独立行政法人勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部 ☎03-6731-2889

## 自動車税種別割の住所変更お忘れなく

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。引っ越しで住所が変わったときには、運輸支局で変更登録をしましょう。

- 住所が変わったとき(変更登録)
- 自動車を売買したとき(移転登録)
- 自動車を使わなくなったとき(抹消登録)

令和6年度の自動車税種別割納税通知書を確実にお届けするため、3月中の手続きをお願いします。

※変更登録が間に合わないときは、道税ホームページの「自動車税種別割住所変更手続」から納税通知書の送付先を変更してください。



道税 HP

### ■問い合わせ先

札幌道税事務所自動車税部 ☎011-746-1190

### 国民健康保険税第8期分の

納期限は **2月29日(木)** です

皆さんが納める保険税は、皆さんが病気やケガをしたときの費用に充てられます。保険税は、納期限までに納めましょう。

なお、口座振替により納付されている方は、2月29日(木)にご指定の口座から振替をいたしますので、事前に残高の確認をお願いします。

町税の納付には、**口座振替が大変便利です。**

口座振替制度は、あなたの指定した金融機関の預貯金口座から、納期限日に自動引き落としにより納税することができる制度です。手数料も不要で、納税に出向く必要や、納め忘れ等の心配がなく、安全・便利・確実な制度です。手続きは、旭川信用金庫愛別支店、上川中央農業協同組合本所、愛別郵便局で行えますので、ぜひご利用ください。

電子決済(eL-QRの読み取りによる納付)

「地方税お支払いサイト」や専用アプリにより印刷されたeL-QRを読み取るか、eL番号を入力し、電子納付をすることも可能です。



ご利用方法は  
地方税共同機構  
HPをご覧ください

### ■問い合わせ先

税務住民課国民健康保険係  
☎6-5111(内線113・116)

役割を終えたモノが価値ある資源として  
循環する社会を目指して



12月25日、愛別町、上川町、当麻町、比布町、愛別町外3町塵芥処理組合と株式会社JEPLANが、地域循環共生圏の推進に関する包括連携協定を締結しました。また、鷹栖町と(株)JEPLANも同様に協定を締結し、合同調印式を行いました。今回の協定締結において、使用済みペットボトルのリサイクル推進や地域住民への環境教育、啓発活動等において連携を図り、脱炭素社会の実現への取り組みを進めていきます。



ちびっこスキー教室

～ 冬もスポーツを楽しもう！～

1月10日から12日までの3日間にわたり、愛別ファミリースキー場でちびっこスキー教室が開催されました。この教室は、長い冬を楽しめるようスキーの技術を身につけるとともに、参加者の健康な体づくりを目指すことを目的として、小学校1年生を対象に毎年開催されています。

子どもたちは、スキークラブの指導者らによる指導を受け、回を重ねるごとにどんどん上達しながら冬のスポーツを楽しみました。



米麦生産振興協議会様



(有)協和農産様


12月26日に米麦生産振興協議会様より、28日に有限会社協和農産様より、それぞれ鏡餅を寄贈いただきました。新たな年の多幸を願い、1月初旬まで役場庁舎1階ロビーに飾らせていただきました。



実り豊かな一年と  
なりますように

## 「障がいてなんだろう? ①」

障がいには、さまざまな種類があり、同じ障がいでその人ごとに症状や程度は違い、外見だけでは分からないこともあります。障がいがあると生活のなかで、不便なことや困難に感じることが多くありますが、周囲の人の理解やサポートが生活のしやすさにつながっていきます。

	視覚障がい	聴覚障がい
説明	視覚障がいは、物を見ることが難しい状態をいい、まったく見えなかったり、眼鏡などで矯正しても視力が弱い、見える範囲が狭く見えにくい方がいます。	聴覚障がいは、音や声が聞こえない、もしくは聞こえにくいなど、その方によって、聞こえ方の違いがあります。
気をつけること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周りの状況が分からないので、「お手伝いしましょうか」などとこちらから声をかけましょう。</li> <li>・説明をするときには、「こちら」「これ」などの表現ではなく、実際の方向、長さ、大きさなど、具体的に伝えましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障がいのある方との会話には、手話、指文字、筆談、口話(口の動きで話している内容を読み取る)などの方法があります。どのような方法が良いか確認しましょう。</li> </ul> 

◀次号へ続きます▶

### ■相談窓口・問い合わせ先

上川中部基幹相談支援センター (当麻町役場内: 当麻町3条東2丁目11番1号) ☎0166-84-7111  
《メール》 kitayon@potato.ne.jp (開設時間: 平日8:30~17:15) ※土日、祝日、年末年始12/31~1/5を除く  
障がい者虐待防止センター (専用) ☎0166-84-7222 (受付時間: 24時間対応)



## 地域おこし協力隊活動報告!

### 【特産振興業務 熊倉隊員】

10月から12月にかけては、札幌地下歩行空間でのイベント、安足間駅開駅100周年のイベント、クリスマスの札幌どさんこプラザ札幌店でのイベントで出店を行ってきました。安足間駅でのイベントでは、町内の方々が予想以上に来てくださり、懐かしいお話をされたり、普段会わない方々との近況報告などの交流の場となり、地域の活性化につながる良いイベントに関わることができありがたく思っています。任期も残すところ1年を切りましたが、今後も自身の存在・活動を町民の方に知っていただけるように地域との交流を大事にしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いたします。(熊倉)



### 【移住定住業務 齊藤隊員】

1月9日、札幌国際大学で1日講師として「課題解決型ワークショップ」を実施させていただき、愛別町の現状を学生の皆さんに紹介したうえで、町をより良くするためにはどうしたら良いか、学生さん目線の考えや発想などたくさんアイデアを聞いてきました。また、1月14日には、東京で行われた「移住・交流&地域おこしフェア2024」に参加し、多くの方へ愛別町の魅力を伝えてきました。私の任期も気が付けば間もなく1年半を迎えます。今後も皆さんにご協力をいただきながら、活動に励みたいと思います。(齊藤)



Hello everyone,

Happy New Year and Merry Christmas! Christmas in America is a special time to spend with family and friends, and I was lucky enough to travel to Los Angeles to see my family for the holidays. It was funny to see palm trees and my older brother wearing shorts on Christmas day after spending so much time in snowy Hokkaido!

Just like how Japanese people visit shrines on New Years, many people in America visit churches on Christmas Eve to celebrate together, and my family was able to do so together this year before spending the next day at home exchanging presents and eating traditional Christmas foods like ham. After Christmas, I said goodbye to my family and traveled back to Aibetsu just in time for New Years, and I was able to visit Aibetsu shrine at midnight and see the beautiful decorations and welcome the new year. I am excited to see what this year brings and I am happy to have been able to celebrate it in Aibetsu!



ジェシカです!

皆さんこんにちは!

あけましておめでとうございます。そして、メリークリスマス! アメリカのクリスマスは家族と過ごす特別な時期で、私は幸運にも休暇中に家族と会うためにロサンゼルスへ旅行することができました。雪の北海道でたくさんの時間を過ごした後、クリスマスの日にヤシの木と兄の短パン姿を見るのは面白かったです。

日本でお正月に神社へ参拝するように、アメリカでもクリスマスイブに教会を訪れてみんなでお祝いをする人が多いです。今年、私の家族はそれを行うことができ、翌日には家でプレゼント交換をしたり、ハムなどの伝統的なクリスマス料理を食べたりして過ごしました。

クリスマスの後、私は家族に別れを告げ、お正月に間に合うように愛別へ戻りました。そして、愛別神社へ真夜中に参拝し、美しい飾り付けを見て新年を迎えることができました。今年がどんな年になるのか楽しみです、愛別で祝うことができて嬉しいです!



## はじめてのスマホ講座

参加  
無料

初めてでも  
分かりやすく!

基本的なスマホ操作を実機  
で楽しく学びましょう!

いろんなアプリを  
便利に使おう!

アプリの特徴や  
注意点も分かります

日時 **2月22日(木) 13:00~14:00**

会場 **共生型交流館ぽんて** 定員 **10名(参加費無料・要予約)**

- お一人ずつにテキストと講座用のスマートフォン(Android)をご用意します。
- スマートフォンをお持ちの方はご持参ください。
- 事前予約制です。お電話でご予約下さい。
- 定員になり次第締め切ります。 ●開催最少人数に達しない場合は中止します。

丁寧にご説明します!



お申し込み・お問い合わせ 旭川ケーブルテレビ株式会社

**ポテトサービスセンター愛別サテライト ☎0166-67-2250**

愛別町本町170番地 共生型交流館 ぽんて内 1階

営業時間/10:00~15:00 定休日/水・土日祝

## 第122号 「3学年校外学習」

あいべつ校では、卒業後の生活に必要な関係機関や社会人としてのマナーを学ぶ機会として3学年校外学習を実施しています。今年度は12月5日に旭川市内の4カ所を訪れ、貴重な体験をしてきました。

旭川信用金庫本店では、口座開設申請およびキャッシュカードの取り扱いと操作体験を通してATMの利用方法を学びました。旭川市役所では、市民課での手続きや住民票申請の疑似体験を行いました。ハローワーク旭川では、窓口の利用方法とインターネットを使って求人検索体験をしました。アートホテル旭川では、テーブルマナー講習を行っていただき、コース料理を通して緊張しながらも「エレガントで楽しい食事」の仕方を学びました。

4月からの生活に直結する内容を実践的に学べ、社会人としての自覚や必要となる力を改めて考える機会となりました。今回の経験を生かし、卒業後、自ら考え主体的に判断し、さまざまな課題をよりよく解決しながら充実した生活を送れるようにしてほしいと考えています。(3学年主任：柳瀬 尚樹)



### 戸籍の窓

#### ■うぶごえ

行政区	あかちゃん	誕生日	保護者
豊里1区	関戸 美羽 <sup>みう</sup> ちゃん	12月5日	駿希 <sup>しん</sup> さん・早紀 <sup>あき</sup> さん

#### ■おくやみ

行政区	死亡者	満年齢	死亡月日
東町4区	加藤 勝春 <sup>かつはる</sup> さん	84	12月5日
豊里1区	柳橋 良雄 <sup>りょうお</sup> さん	82	12月20日
中央4区	佐橋 清子 <sup>しみず</sup> さん	92	12月28日
厚生	斉藤 トミ子 <sup>とみこ</sup> さん	98	1月9日

### 福祉の窓

#### ■香典返しを廃して

故 加藤 勝春 様の葬儀に際して 東町4区 加藤美慧子 様  
 故 佐橋 清子 様の葬儀に際して 中央4区 佐橋 正清 様  
 故 斉藤トミ子 様の葬儀に際して 厚生 斉藤 久夫 様

#### ■特別寄附として

金一封(クリスマスパーティーの収益金の一部)  
 本町1区 スナックジョーカー 様

以上の方から愛別町社会福祉協議会に寄附がありました。

### まちの人口

12月末現在・(前月比)  
 男 1,176 (- 8)  
 女 1,304 (- 6)  
 計 2,480 (-14)  
 世帯数 1,295 (-12)

※「戸籍の窓」欄への掲載の申し込みは、各届出時に税務住民課戸籍年金係へお申し出ください。

◆「広報あいべつ」は、愛別町ホームページでも公開しているほか、旭川ケーブルテレビポテトでも放送しており、写真等がカラーでご覧いただけます。

----- ご理解とご協力をお願いします -----

◆「広報」の腕章を着用した担当職員が、取材のために町内各所へ写真・動画撮影にお伺いさせていただきます。撮影した写真や動画は広報紙、町公式 SNS、旭川ケーブルテレビポテト「きのこの里 愛別トピックス」などで使用させていただきます。

◆イベント時、「愛別町広報ボランティアスタッフ」のネームプレートを着用したスタッフに撮影を協力していただくことがあります。



Facebook



Instagram



X



YouTube



LINE



思い出をシェアして当たる

4町を巡って当たる

# たいせつな冬旅 スタンプラリー

愛があふれ賞  
あったか賞  
ハビネス賞  
かぐらつきー賞

2024年1月12日  
2月29日

#たいせつなまちコラボ

4つの賞を揃え！ハッシュタグキャンペーン

Instagramユーザーを対象に、愛別町・鷹栖町・比布町・東神楽町の4町を巡る「たいせつな冬旅スタンプラリー」を実施しています！

期間中、各町に設置されているスタンプを全て集め応募すると、抽選で4名の方に「4町特産品の詰め合わせ」をプレゼント。さらに、4町で撮影した旅の思い出写真をInstagramでシェアしていただいた方の中から入選者4名に「4町特産品詰め合わせ」をプレゼントします！

大雪山がきれいに見える町を旅して、素敵な景品をぜひゲットしてください！

たくさんの応募  
お待ちしております！

- ▷開催期間：1/12(金)～2/29(木)
- ▷スタンプ設置場所
  - ・愛別町…蔵 KURARA
  - ・鷹栖町…鷹栖地区住民センターふらっと
  - ・比布町…ぴっぴスキー場センターハウス「スキップ」
  - ・東神楽町…ふれあい交流館
- ▷参加資格：①自身のInstagramアカウントを有していること、②4町の公式Instagramアカウントをフォローしていること



■問い合わせ先 [スタンプラリーの詳細はこちらから▶](#)  
総務企画課情報発信係 ☎6-5111(内線222)

## 今月の たまちゃん日記

### 高い高い



### 編集後記

■先日、取材で「はたちのつどい」にお邪魔してきました。自分の成人式を思い出すと、振袖を着て身なりを着飾ったことに対する高揚感や大人として歩み始めることに対する緊張感、友人との再会で思い出す懐かしさなど、たった数時間の式典でしたが、さまざまなことを感じ、特別な時間だったことを思い出します。二十歳を迎えた皆さんにとっても、この「はたちのつどい」が人生の一つの節目として特別な機会となっていれば嬉しく思います。(中山)



2024(令和6)年2月1日

#### ■発行・編集

愛別町総務企画課情報発信係  
〒078-1492  
北海道上川郡愛別町字本町179番地  
☎01658-6-5111(代表)

#### ■印刷

中村印刷株式会社

#### □Eメール

aibetsu@town.aibetsu.hokkaido.jp

#### □ホームページ

<http://www.town.aibetsu.hokkaido.jp/>



◀ホームページはこちら  
からご覧いただけます